

不登校は、問題行動ではありません。

何らかの要因・背景により、登校しない、あるいはしたくてもできない状況です。

お子さんが「学校に行きたくない」と言い始めたら

悩んでいる本人を孤立させないことが大切です。

- 本人からじっくり話を聴き、思いを受け止めましょう。
- 本人の思いを尊重しながら、かかわりましょう。

お子さんが学校に行けなくなったら

まずは大人が元気であることが大切です。

- 大人が自分自身を責めないようにしましょう。
- つらさに共感し、本人を信じて見守りましょう。
- 食事の工夫や眠りやすいように配慮しましょう。



一人で悩まないで、相談してください

- 学校生活に関すること
- 心や身体のこと
- 進路や適性に関すること
- コロナ禍での子どもへの接し方など

教育相談、受け付けています

電話相談	0120(415)446 (24時間対応フリーダイヤル)
来所相談 (要予約)	月～金 9:00～17:00 申し込みは上記のフリーダイヤルから (受付時間 8:30～16:30)
FAX相談	043(207)6041 (24時間受付)
Eメール相談	saposoudan@chiba-c.ed.jp (24時間受付)

SNS相談@ちば (中高生対象) 毎週(火)(木)(日)17時～21時

右のQRコードから、LINEアプリで「SNS相談@ちば」を「友だち追加」！
メッセージを送ると、専門のカウンセラーが相談に応えます。



お気軽にご参加ください ※参加無料

※くわしくは、お電話かホームページで

043(207)6028



- 同じ悩みをもつ親と話したい。
- 子どもが笑顔になれる場所がほしい。



不登校の子どもの安らぎの場 保護者の懇談会の場あります ＜サポート広場＞

- ・子どもは、所員と遊んだり、工作をしたりして楽しみます。
- ・保護者は、懇談会で日頃の悩みや不安などを話すことができます。

- 不登校を経験した人の体験談を聞きたい。
- 不登校などの悩みを聞いてほしい。



不登校経験者に相談できます ＜サポルーム＞

- ・経験した相談員とお話ができます。子どもと保護者の心の不安軽減を目指します。
- ・個別の相談です。

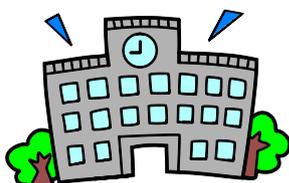
- どのように子どもに接したらよいか知りたい。
- 専門家の話を聞きたい。



子どもとの関わり方などが学べます ＜サポートセミナー＞

- ・発達に即した子ども理解を深め、よりよい関わり方を考えるセミナーです。
- ・個別相談もあります（要予約）。

- 学校を長く休んでいて高校進学が不安です。
- 進路に関する情報や高校の特徴を知りたい。



進路に関する情報提供

＜進路選択サポートセミナー＞

- ・中学卒業後の進路に関する情報を提供します。
- ・協力校による学校説明と個別相談があります。（定時制、三部制定時制、地域連携アクティブスクール、通信制高校）

当センターは、子どもや保護者と

今できることを一緒に考える教育機関です



千葉県 Support Center for Children & Parents
子どもと親のサポートセンター



JR稲毛駅から 徒歩 15 分
または 京成バス5分「女子高校」下車

① 番乗り場【稲01】【稲02】【稲06】

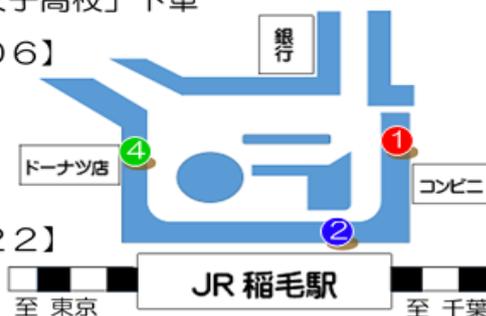
こてはし団地行、草野車庫行、
いきいきプラザ行

② 番乗り場【稲41】

さつきが丘団地行

④ 番乗り場【稲12】【稲21】【稲22】

ファミリーハイツ折返場行、
草野車庫行



お子さんのことで悩んでいる保護者の皆さまへ

こんな悩みを

抱えていませんか…？

誰にもわかって
もらえない

一人で悩み
疲れて
しまった

悩みを
聴いてほしい

子どもにどう
接したらいいか
わからない

学校以外で
誰に相談したらいいか
わからない

学校を休んでいる
理由が
わからない

子どもの
将来が心配だ

コロナ禍で
子どもの様子
が変わって
しまった

一人で悩まずに、
一緒に考えてみませんか

千葉県子どもと親のサポートセンター